

郡上市 郡上市

2024.2

第79号

郡上市立大和南小学校 6年 島崎 乃々華さん

郡上市立大和北小学校 6年 和田 葉子さん

郡上市 郡上市

郡上市立大和第一北小学校 6年 大中 笑さん

郡上市立大和西小学校 6年 小島 虹湖さん

題字「郡上市」は、統合する郡上市大和町内の4小学校、6年生の作品です。

議会だより



創作オペレッタ・東氏ものがたりを演じる児童たち

より開かれ
信頼される
議会をめざして

目次

市議会が市長に政策提言	2
令和5年度 議員と語ろう会	4
12月定例会 主な内容	6
委員会活動報告	7
議長の動向	8
一般質問 郡上の課題を問う	9
クイズの答え・皆さんからの声	15
クイズコーナー・編集後記	16

市議会が市長に政策提言



12月4日に、議長、副議長、3常任委員長を含む議会運営委員が市長に対し全部で15項目の提言を行いました。各常任委員会が、行政評価をはじめ視察や各種団体との意見交換会などの活動を通して課題を検討し、その結果を反映させた政策提言となっています。詳しくは郡上市議会ホームページをご覧ください。

総務常任委員会

1 関係人口の創出に向けた取組み（行政評価結果からの提言）

東京郡上人会は、参加者の高齢化に伴う小規模化が進んでおり、今後の事業継続に支障があるため、縁のあるところで開催する「ゆかり型」にこだわらず、比較的近郊の関西圏や中京圏に向けた事業も展開されたい。

2 消防団の強化

各地域における人口減少の実情から、消防団員も減少傾向にあり、組織編成や消防団活動に支障が出る状況は、市内7地域の方面隊との意見交換会の実施からも明らかとなっている。

地域防災力の強化は重要であり、消防団と地域が連携した防災体制に取組む必要性から、地域によっては「郡上市消防団組織再編基本計画」の早期実施に向けて十分な検討を進めるよう努められたい。

3 ふるさと寄附の充実

「ふるさと郡上づくり」を応援し、本市への想いや趣旨に賛同して頂ける方への本市の魅力

や返礼品の充実、新たな本市独自の体験型返礼品などのラインナップを図られたい。

また、企業版ふるさと納税も自治体の地域活性化事業に企業は社会貢献できることから、マッチング支援事業者の成果報酬割合の見直しについても検討されたい。

4 小さな拠点とネットワークの構築

本市の人口推移から人口減少社会を見据え、地域社会を持続させるための備えの必要性から、小さな拠点と市民生活サービスの再構築のためのモデル地区を選定し、民間施設の維持継続施策や地域公共交通などの施策を早急に進められたい。

5 市民協働センターの強化

住民自治推進のための中間支援組織として、今後重要となるため、権限や財源の見直しや住民自治推進機能を強化されたい。また、ふるさと寄附を活用した新たな協働の手法として、ガバメントクラウドファンディングの導入を検討されたい。

産業建設常任委員会

1 市内事業者の支援（行政評価結果からの提言）

(1) 空き店舗の活用支援
空き店舗にならないように支援することも大切であるため、商工会などと連携し事業者支援も強化されたい。

(2) 新たな支援策の検討
市内小規模事業者のアフター



2023年に開催された東京郡上人会

コロナ後の事業再構築や、社会の変化に対応するための新事業に必要とされる新たな支援策を検討されたい。

2 観光連盟、観光協会の体制強化

観光立市を進める上で、ソフト面での対策は不可欠である。観光連盟、観光協会への人材育成のための予算措置など組織体制の強化に取組まれない。

3 耕作放棄地対策

農家の高齢化や担い手不足により、優良農地でも耕作放棄地が増加している。それを防ぐために、意欲ある農家や新規就農者、農業経営体への支援を強化されたい。

4 市内農産物のPR活動の充実

市内農産物を市外へ積極的に搬出し、販路拡大に取組んでいるが、市外で多く販売するにあたっては商品のPRが欠かせない。市場などへのトップセールスや事業者と協力し、幅広くPRをされたい。

5 道路整備の促進

生活と産業の基盤である道路

整備については、市民の安全確保に不安がないよう予算を確保し、継続して維持管理と整備促進を図られたい。

また、本市において今後増大する木材需要と生産量拡大に対応するため、林道の開設及び維持管理に積極的、計画的に取組まれたい。



市外で行われた岐阜県農業フェスティバル

文教民生常任委員会

1 子育て支援事業の充実（行政評価結果からの提言）

子育て中の共働き家庭が、安心して子育てと仕事を両立するために、施設の整備、保育士や支援員の適正な配置が行われた

い。

さらには、保育士や支援員などの待遇を改善しながら、将来の人材確保のために、学生への就学支援制度や、給付制度の充実に取組まれたい。

2 放課後における児童の居場所づくり

核家族化や働き方の変化などにより、放課後児童クラブの需要が高まってきている。子どもたちが豊かな社会生活の体験ができるような「居場所」を作り、必要なスタッフの充実や、施設整備に取組まれたい。また、学校統合も見据えながら、小学校ごとに充実した施設を配置されたい。

3 不登校のサポート

不登校であることによつて、周囲からの偏見や本人の心の負担にならないようにされたい。「学校に登校する」という結果のみを目標にすることなく、学校以外の相談場所を設置されたい。さらには、地域のフリースクールとの連携を強化し、積極的な支援が行われたい。

4 高齢者等の買い物支援

食料品や日用品等の買い物物の不便な地域に対して、ドローンによる宅配、ライドシェアによる買い物支援など新たな取組みの検討や、公共的責任を果たすという意味での店舗の運営など、具体的な方向性を導き出せる体制づくりを行われたい。

5 带状疱疹ワクチン接種

発症予防に有効とされているワクチン接種は、高額な自己負担があるため、接種を断念するケースも見受けられる。市民が安心して暮らせるよう、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設に取組まれたい。



令和5年に実施したNPO法人郡上市放課後児童クラブとの意見交換会

八幡 地域

郡上市総合文化センター

- 飲食・観光業の痛みは大きいと思うが、他地域とも同様に考える。これを機に今後の郡上について考え直してみたいと思う。
- ふるさと納税を利用して郡上市へ訪問者を増やす必要があると思う。農村での宿泊、農作業体験など。
- 郡上人にしか出来ないことがある。ユネスコ登録にもなった郡上おどりと白鳥おどりを中心に、踊りの文化交流で他国と仲良くする道を創るのが、世界平和の第一歩となるだろうと思う。

高鷲 地域

たかす町民センター

- 農業や作物を地産地消し、地元のものを買うこと。
- 地域の特長を生かした、稼げる地域づくり。
- 今後の市政は、スピードや柔軟さが大切になってきたと思う。

議員と 語ろう会

郡上市は、 考えますか？

10月5日、12日、14日 市内7会場



和良 地域

和良町民センター

- 地域住民の結束を強化する支援が必要で、コミュニティや個々のつながり、連帯が不可欠となる。また、子どもたちの教育と地域社会との適応を進めなければならない。
- 各地域の自治機能を維持するための仕組みづくり。現在の体制ではいずれもたなくなる。
- 若い人に向けた意思決定が必要。

美並 地域

日本まん真ん中センター

- 若い世代への支援の強化、若い世代が本当に求めているものは何か、もっと分析し対応していくことが必要。
- コロナによる影響を改めて見直し、負の面を原因追求し、今後に生かす。例えば郡上市のコロナ、ワクチン対応は良かったが、今後無料検査や接種は出来るのか。

明宝 地域

明宝コミュニティセンター

- コロナで3年間体が休んで動かない悪いくせが付いている。これからは「コロナやでやらん」はもう通用しない。色々な行事に多くの方が参画できよう対策をお願いしたい。
- 少子高齢化が進む中、郡上市の進む方向性について、5〜10年先を見据えた考えを出して欲しい。
- 移動販売への補助金導入などの買い物支援が必要。

白鳥 地域

白鳥ふれあい創造館

- 議員定数の見直しについて検討されているのか。
- 観光の市郡上をうたっているが、郡上全体が潤う対策がもっと必要になるのではないか。
- 地域住民間のふれあい交流を通して、地域づくりに繋げて行くことが必要。

主なご意見を
紹介します



コロナ後の 何が必要と

当日のアンケートより

- 議員の方と話す機会は大変貴重だと思うが、もし市民の多くの意見交流を期待しているなら、あらゆる世代や性別の方の参加が必要ではないか。
- より多くの市民の方が参加しやすい曜日、時間帯を検討して欲しい。
- 小グループでもっと議員さんとふれあえる時間の確保をして欲しい。例えば、3〜5人のグループで、時間を区切って席替えをするなど。
- 各種団体との意見交換会は、住民団体側からの開催リクエストは可能なのか？ 郡上の未来を担う若い人に向けた議会活動、市政の情報提供がもっと必要だと思う。

大和 地域

大和庁舎

- 自然を大切にすると、市民の健康の維持増進。正しい知識の普及と、個人の判断が出来るようにリスクと効果の面で、市からの積極的な情報発信が必要だと思う。
- 議員と語る会は、市民の要望事項を拾い上げる機会として考えるのか。市民が市政について考えていることを語り合う機会として考えるのか。視点を明確にした機会にすると良いと思う。限られた時間の中では双方の思いを語る会になってしまう。

12月定例会

条例の制定・一部改正

11件

主な制定・改正

(全会一致)

●市営住宅等の管理条例の一部改正

住宅に困窮する低額所得者に的確に住宅が供給されるよう入居手続きにおける保証人の連署義務を
消除

●子育て活動拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定

子育て活動拠点施設（大和小学校敷地内に新設の放課後児童クラブ）の設置に伴う所要の規定の整備

令和5年度一般会計補正予算

(全会一致)

主な補正予算の内容

3億1204万円増額

●戸籍住民基本台帳事務経費

マイナンバーカードの氏名のローマ字表記等へのシステム改修
832万円増額

●成人保健事業事務経費

健康診査受診希望調査の配布を郵送に変更
382万円増額

●消防施設整備事業

水道管耐震化工事負担金

935万円増額

●スポーツ大会開催事業

全日本ジュニアスキー選手権大会スノーボード（HP種目）大会開催負担金
100万円増額



●暮らしを応援物価高騰支援給付金給付事業

2億5957万円増額
左記の対象世帯に対し、世帯あたり7万円を給付

対象世帯

- ①住民税非課税世帯3206世帯
- ②住民税非課税世帯のうち被扶養者のみ世帯445世帯

●粗飼料価格高騰対策支援事業

3052万円増額
価格高騰の影響を受けている市内畜産農家に対し、家畜単価×飼育頭数の金額を支援

指定管理者の指定

12件

(全会一致)

施設の名称Ⅱ指定団体の名称
指定の期間

令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間

●八幡市島美しいむらづくり多目的管理棟Ⅱ猪鹿庁合同会社

●白鳥地域資源活用交流施設油坂さくらパークⅡ株式会社油坂

●白鳥ふるさと食品加工伝承施設Ⅱ石徹白農業用水農業協同組合

●高鷲農畜産物処理加工施設Ⅱ株式会社たかすファーマーズ

●明宝農産物加工場Ⅱ株式会社明宝レディース

●和良農林産物生産施設Ⅱ株式会社ハルカインターナショナル

●白鳥前谷自然活用総合管理施設Ⅱ有限公司阿弥陀ヶ滝観光

●美並緑地等利用施設粥川バンガローⅡ粥川緑地等利用施設組合

●美並都市交流促進施設フォレストパーク373Ⅱ美並フォレスト株式会社

●美並総合案内所Ⅱ樹木の会

●美並川の駅Ⅱ子宝温泉川の駅373組合

●明宝地域資源活用総合交流促進施設Ⅱ小川ふるさと活性化組合

工事請負変更契約の締結

●大和統合小学校普通教室棟増築工事
6258万円増額
(賛成多数)

基礎工事の追加及び資材の価格変動に伴う増額
契約先 (株)ヤマシタ工務店
変更後 7億3908万円

●大和統合小学校管理・特別教室棟改修工事
1267万円増額
(全会一致)

外壁びび割れの発見による補修工事の追加
契約先 (株)ヤマシタ工務店
変更後 2億8712万円

請願

(賛成少数で不採択)

「健康保険証の存続を求める意見書」を国へ提出することを求める請願

決議

(賛成多数で可決)

「ガザ地区における全ての戦闘行為を直ちに停止し和平を求める決議」

ガザ地区における全ての戦闘行為を直ちに停止し和平を求める決議

～深刻な人道的危機を改善するため、郡上市議会としての決意を表明しました～

令和5年度第5回定例会の最終日である12月22日に、左記の通り賛成多数で決議しました。

《決議文》

10月7日から始まったイスラエル・ガザ紛争では、約1か月で死者数が1万人を超え、今や2万人に迫ろうという深刻な事態に陥っている。ガザ地区は空爆や戦車による砲撃で市街地や重要施設が破壊され、電力、水・食料、医薬品、燃料などはいまだに枯渇しており、深刻な人道的危機に直面している。とりわけ子どもたちの犠牲が増え続けており、もはや一刻の猶予もない状況である。

こうした事態を受け、国連総会においてはガザ地区の情勢に関して即時かつ持続的な人道的停戦を求める決議を採択している。

よって、郡上市議会は、国際社会が連携し、子どもたちをはじめとする、これ以上の犠牲者を生まないために国際法を遵守し、人質の即時解放及び即時停戦と一日も早い和平が実現できるように強く求める。

以上、決議する。

※決議とは

議会の意思を表明するもので、政治的効果を期待して、あるいは議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のことです。議員が発案して本会議に諮ります。

委員会活動報告

濃飛横断道整備促進特別委員会

濃飛横断自動車道掘越峠工区約5.9kmは、令和5年度からの国の権限代行による事業化が決定し、4月から新規事業着手されました。

また、和良工区約4.0kmについても、4月から岐阜県により新規事業着手され、5月には和良町内の6地区を対象に地元説明会が行われました。

6月24日には、下呂市で濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会、岐阜県議会濃飛横断自動車道建設促進議員連盟、濃飛横断道・三市一村（郡上市・下呂市・中津川市・東白川村）議会委員会合同会議による合同促進大会が開催され、要望書の決議や、三市一村の各首長から国会議員等に対する要望書の交付等が行われました。

6月27日には、本特別委員会として中津川市への行政視察を行い、濃飛横断自動車道中津川工区、リニア岐阜駅（仮称）、リニア中部総合車両基地の各工事現場を視察しました。

7月27日には、中津川市で濃飛横断道・三市一村議会委員会合同

会議第1回幹事会が開催され、令和5年度要望事項等について協議を行いました。

10月27日には、中津川市で濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議が4年ぶりに対面で開催され、リニア中部総合車両基地、リニア岐阜駅（仮称）、濃飛横断自動車道中津川工区の各工事現場の視察後、要望活動等の決議を行うとともに、東海旅客鉄道（株）中央新幹線岐阜東工事事務所長から「中央新幹線の進捗状況、岐阜県リニア推進事務所長から「リニア中央新幹線を活用した地域づくりについて」、岐阜県恵那土木事務所長から「濃飛横断自動車道中津川工区の進捗状況」と題した講演が行われました。



濃飛横断道・三市一村議会委員会合同会議（10月27日 中津川市）

中濃十市議会議長会
議員研修会

令和5年11月15日に、中濃十市

議会議長会議員研修会が、郡上市総合文化センターで開催されました。中濃十市議会議長会は、中濃地区十市（関市、羽島市、美濃市、美濃加茂市、各務原市、山県市、可児市、瑞穂市、本巣市、郡上市）の市議会が、市政に関する調査研究や、相互の親睦を図ることを目的として組織した会です。毎年、持ち回りで会を運営しており、今年度は、郡上市が会長市として議員

研修会を開催しました。本研修会には、本市議会議員の他、各市議会の議員などが参加されました。

郡上市のスポーツアドバイザーをお務めいただく、スポーツドクターの辻秀一先生に「議員のごきげん力〜まちのQuality of Life〜」と題して、ご講話いただきました。

講演では、自分の心の状態を「ごきげん」に整えることで、人生の質を上げて充実させることの重要性についてご教授いただきました。

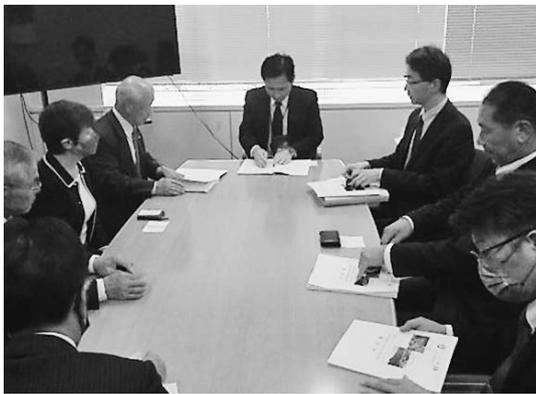


会長挨拶をする田代議長



辻秀一先生による講演

国及び県行政機関への要望



要望の様子

事業の促進や新規採択などの来年度予算の確保に向けて、野島県議会議長及び日置市長とともに、議長・副議長・各常任委員長が参加し、要望活動を行いました。

中部地方整備局・岐阜国道事務所

日程 令和5年10月11日

(中部地方整備局)
令和5年10月16日
(岐阜国道事務所)

内容 東北北陸自動車道「飛騨清見IC〜白川郷IC」4車線化の早期事業化、事業区間の整備促進、濃飛横断自動車道「堀越峠工区」の国による権限代行での早期事業化、一般国道156号郡上大橋架替・歩道整備の事業推進。

国会議員・関係省庁

日程 令和5年11月14日

国会議員 金子俊平衆議院議員・渡辺猛之参議院議員・大野泰正参議院議員・足立敏之参議院議員・進藤金日子参議院議員・佐藤信秋参議院議員・宮崎雅夫参議院議員
関係省庁 総務省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、財務省

岐阜県土整備部

日程 令和5年11月30日

内容 濃飛横断自動車道「和良工区」の事業促進、一般国道156号の郡上大橋架替・歩道整備の事業促進への支援、一般国道256号の道路改良の事業推進。

岐阜県農政部

日程 令和5年11月30日

内容 農村活性化の推進、農業農村整備事業の推進、農家への経営安定対策の推進。

岐阜県林政部

日程 令和5年11月30日

内容 林業振興と山村の活性化を図るための林道等路網整備の推進、災害に強い森林づくりの推進、木材生産及び木材利用の推進。

郡上の課題を問う



あなたの声を市政に

一般質問とは、市の行政全般について、議員が市長をはじめとした執行機関に、質問を行い見解などを求めることです。12月定例会の一般質問に10名の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

また、YouTube での一般質問録画配信も行っております



YouTube

●郡上市 HP > 郡上市議会 HP > 一般質問録画配信 からご覧いただけます。

一 般 質 問 一 覧

	議員名	質問事項		議員名	質問事項
1	原 喜与美	1. 市の農業のあり方について	6	山川直保	1. 果実生産の振興と拡大について 2. 放課後児童及びF・サポート・センター運営
2	野田勝彦	1. 教員の労働環境の現状と課題は 2. 配食・見守りサービスの現状と課題は 3. 自転車用ヘルメット購入費補助を	7	蓑島もとみ	1. 長良川の鮎の生態系の変化の捉え方は 2. コクチバス対策はどこまで進められたか
3	長岡文男	1. ふるさと納税について 2. 野良猫の問題について 3. 選挙公営制度について	8	田中やすひさ	1. 地域医療について
4	本田教治	1. 道の駅構想について 2. インバウンドの受入態勢の強化について	9	三島一貴	1. デジタルデータについて
5	森藤文男	1. 郡上市立大和小学校の開校について 2. 部・クラブ活動の備品及び環境整備について	10	田中義久	1. 手入れの行き届いていない森林の経営管理 2. 出先機関・外郭団体の労務管理業務の合理化

※一般質問のページに関しては、各質問者の責任で掲載しております。

問

郡上の将来の農業は、 どのように進められるのか

農林水産部長



原 喜与美

豊かな自然を生かした農・畜・水産業を育てる施策を基に進める

本市は合併して20年が経つが、その間の農業情勢を検証し、農業の将来展望はどのように進められるのか
田代農林水産部長
第二次総合計画の後期基本計画では、豊かな自然を生かした農業・畜産業・水産業を育てることが提唱されており、その施策として次の4つの施策を重点に進めていく。
①持続可能な農業経営の確立
②担い手の育成

③農地の保全と有効活用

④販売戦略の強化

これらの施策、目標に向かって実現すべく取組みを進める。持続可能な農業経営については、農作業の効率を高めることに重点を置き、農地の集約化、スマート農業の促進、品種改良、ほ場の老朽化対策の改修工事を推進する。

農地の保全と有効活用は、令和6年度より始める「地域計画」の策定の中で、農家と非農家両方に参画を依頼し、農地に関心を持っていただき、地域を挙げて農地の維持を図る。担い手育成は、新規就

農者の確保、現業農家の継承対策、経営規模の拡大などあるが、集落営農組織の再構築と担い手への農地集積、集約による規模拡大と効率化の強化と兼業農家への支援も図る。

販売戦略の強化では、中京、大阪市場に近い有利性を生かし、県農協と連携して市場取引の拡大に努める。

農地は地域の重要な資源である。地域が丸となつて農地維持に取組む風土の醸成を図る。



野田 勝彦

問 ▶ 教員の労働環境の現状と課題は

教育長 教員を目指す学生を一人でも増やしたい

教員の仕事は多岐にわたり、長時間労働が危惧されるが、現状は長尾教育次長

週の持ち時間は小学校23時間、中学校18時間で全国平均並み。一日の実労働時間は小学校9時間27分、中学校10時間である。

教員の労働環境の改善について、市の努力でできること、またその見通しについては熊田教育長

深刻な教員不足が課題となつている。途中で休職、退職した教員に代わる常勤講師の確保が難しい状況である。4月当初はなんとか欠員が出ることなく配置できたが、これは県内では稀なことのようにだ。

高校生が小・中学校で授業や行事のサポートをしながら教職員の仕事をしたり、子どもたちとふれ合う事業がスタートし

た。教職に魅力を感じ、将来教員を目指す学生を一人でも増やしたい。



配食見守りサービスは

配食事業者の事業縮小や撤退、あるいは配食を受ける高齢者が困るような事態は

田口健康福祉部長

配達員の不足、燃・材料費の高騰で事業の運営は全般的に困難となつているが、一部では新たな事業者によるサービス開始の動きもある。

今後は、事業運営をより強く後押しできるように、公費支弁額の見直しも検討したい。

ふるさと納税増収（寄附獲得）のための 対策は



ながおか ふみひろ
市長 岡 文男

市長公室付部長

納税ポータルサイトを5に増やし、 新規返礼品を34品目追加

総務省の令和4年度の

岐阜県ふるさと納税金額
ランキングの1位は関市
で48億8千万円である。

本市は県内42市町村中
18位2億5千万円となっ
ているが、今後の目標は
三輪市長公室付部長

「現地決済型ふるさと
納税システム」は、寄附
獲得の新たな手法である
が、手数料割合など必要
経費に長二短がある。

今後も総務省のルール
を遵守しつつ、市の地場
産品や観光体験の魅力が
発信できるサービスの採
用を検討していきたい。
今年度は、2億9千万
円を寄附額の目標とし
ている。



現地決済型
納税システム

県内市町村では、野良
猫の不妊・去勢手術費用
の助成を行っていること
ろが増えてきている。市
の考えは

猪俣環境水道部長

不妊・去勢手術は、頭
数を増やさない手段とし
て限定的な効果しかない。
餌をもらえる場所がある
限り鳴き声やふん尿被害
を含めた問題の解決に至
らないため手術費用に対
する助成は考えていない。

公職選挙法では、候補
者の資産状況による当落
への影響を防ぎ、お金の
かからない選挙公営制度
（公費負担）が設けられ
ているが、県内状況と市
の考えは

加藤総務部長

本市では実施していな
いが、選挙運動用自動車
の使用とポスターの作成
については、県下21市中
15団体が公営（公費負担）
でなされている。

日置市長

制度拡充を否定するも
のではないが、市民の皆
さんにも、選挙のあり方、
その経費のあり方につい
て十分に理解を得て踏み
切る必要がある。

相生地区での道の駅構想の経過は

市長

雨量規制などがある現状では国が
道の駅として認定登録することはない



ほんだ きょうじ
本田 教治

国道156号沿線の
八幡町相生地区には道
の駅構想があるが、市
としての考えは

日置市長

国道156号沿線の
相生地区は、雨量によ
って通行止めや、災害
時に注意をしなければ
ならない場所に立地し
ており、この状態が解
消されない限りは、ど
んなに頑張っても国が
道の駅として認定登録
することはない。

「小さな拠点とネッ
トワーク」として今後、

道の駅のような施設を
有することにどこまで
協力、支援を行う意思
があるのか

市長

市としては、現在公
共施設の整理をしてい
る中で、これ以上新規
で公設の同種施設を増
やすわけにはいかない
状況の中、今までの活
動経験の中からどのよ
うな課題があるのか、
何に対して支援が必要
なのか、支援できると
ころは市も寄り添って
手を差し伸べたいと思
っている。

インバウンドの受入
れ態勢の強化は

本市における訪日外
国人旅行者の受入れの
状況は

可見商工観光部長

商工観光部では、宿
泊施設整備に「郡上市
宿泊施設改修等支援事
業」を平成29年度から
3年間実施し、45件の
支援を行った。郡上市
観光連盟では通訳人材
確保として、「英語ガ
イド育成事業」にて3
年間の講習を修了した
1期生が来年度からガ
イドとして実践活動を
行う。



道の駅イメージ図
国道156号沿線 ホテル郡上八幡

問

大和小学校開校に向けた段階的な教育的配慮は

教育次長



もり ふじお 森 藤 文 男

児童支援の加配教員を配置するなど
統合による環境変化への順応を図る

とも連携しながら教職員全員で子どもたちが新しい環境でも安心して生活できるよう、統合による環境変化への順応を図る。

「創作オペレッタ・東氏ものがたり」の反響と今後の展開は

熊田教育長

オペレッタを参観された皆さんからは「子どもたちの演技や歌に胸をうたれ、終始涙が止まらなかった」「チーム郡上の皆さんの才能と協力にはびっくりした」「演じ終わった子どもたちと子どもたちに声を掛ける先生方の顔がとっても良かった」「子どもたちにとってとても良い経験になったのではな

小学校を卒業して、中学校へ進学した際、これまでの小学校生活とは異なる新しい環境や生活スタイルなどになじみず、授業についていけなくなり不登校やいじめが起こったりする現象である「中1ギャップ」などの段階的な教育的配慮は

長尾教育次長

子どもたちが、急な環境の変化に対応できるよう、児童支援の加配教員を配置し、スクールカウンセラーなど



壮大で感動的な創作オペレッタ・東氏ものがたり



やまかわ なおやす 山川 直保

フルーツ王国を目指して 果物生産の拡大支援を

問

農林水産部長 生産拡大に向け支援策を拡充する

市内で生産される果物は、近年、市内外においての評価は非常に高い。遊休農地の有効活用のためにも、生産拡大支援に本腰を入れて取組まれた

田代農林水産部長

市内で生産されるブドウ・梨・リンゴ・メロンなどの果物は需要が多く、他の作物に比べて高価で販売できる果物などは、本市としても高収益作物として生産拡大の支援をしていく必要がある。

現行では、市農産物生産拡大支援事業で農業生産団体や農地所有適格法人に対し「市内で販売する指定作物を、10アール以上、栽培規模を拡大する場合の必要経費に対して5万円の補助」を行っている。なお、今後は、果樹農家が補助金を活用しやすいように、認定農業者らの個人も対象となるよう見直しを行う方針

である。

放課後児童クラブとファミリー・サポート・センターは時代の変化とともに大変重要な事業であり、支援員・スタッフ確保と、かつ給与面などの充実を図りたいが

田口健康福祉部長

市においても支援員などの確保は重要な課題としている。処遇の改善については、国の方針と合わせて進める。

また、ファミリー・サポート・センター事業の提供会員についても、上乘せ補助の実施や公共施設の利用による光熱費負担軽減など処遇改善に努めたい。



長良川の鮎の生態の変化を どう捉えているか



養島 もとみ

農林水産部長 11月になっても確認される鮎は 伊勢湾からの遡上が遅くなったため

近年長良川の鮎が2か月遅れで遡上し、11月を過ぎても支流で生息している実態をどう捉えているか、また他の河川での状況は

田代農林水産部長

3月から4月中旬に遡上する鮎を「早期遡上鮎」、それ以降に遡上する鮎を「晩期遡上鮎」と県では定義しており、早期の鮎はほとんどが捕獲されるのに対し、晩期の鮎は捕獲されず産卵するため晩期遡上鮎への置き換わりが進み、近年では約68%にまでなっている。この現象は地球温暖化の影響と考えられ、他の河川においても同様の事象が確認されている。県においては早期遡上鮎のDNAを持つ放流鮎を安定的に生産する技術の開発と実用化に取り組んでいる。

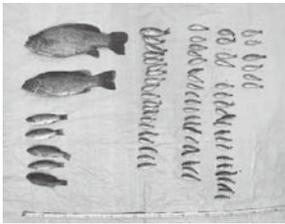
コクチバス対策は

市内のため池でコクチバスの成魚が確認され広

く報じられたが、対策はどこまで進められたか
農林水産部長

コクチバスは50cm程度まで成長する魚で、魚食性が非常に強く、繁殖力も旺盛で郡上の河川にも適応できるため、水産資源への食害が懸念される。白鳥町の西坂ため池において、世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会、鮎資源管理・増殖部会の主催により駆除を実施し、ため池から下流への全数駆除を行った結果、累計673匹となった。その後も下流で成魚が確認されている。

市においては、密放流の防止の普及啓発等に努めていきたいと考えている。



駆除されたコクチバス

都市部の医療需要の増加が 本市に与える影響は

健康福祉部長



田中 やすひさ

医療需要の増加が続くことが想定されるが影響は定かではない

ている。移動や診察待ちに要する時間の改善など患者さんと医師の双方にメリットがある。市民病院は今後、導入に向け検討する。

初期研修地域医療実習への受入れ状況と今後の方針は

国保白鳥病院事務局長 医師の育成・確保という観点からも、引き続き実施していく。受入の際の職員宿舍不足や民間施設の確保について課題がある。

医師・看護師の負担の軽減は

藤田郡上市民病院事務局長 負担軽減については、厚生労働省の示す、負担軽減と処遇改善の様

式に基づき計画を作成し、達成状況を確認しながら負担軽減を計画的に実施している。

看護師などの初任給調整手当や資格手当は

県内の公立病院では初任給調整手当や資格手当を支給しているところはない。資格取得に要する経費については、各病院が負担している。今後、調査研究していく。



小那比診療所でのオンライン診療

問

デジタルアーカイブについて
関係各所と連携して進めてもらいたい

教育次長

連携・活用方法については

今後真剣に検討していく



三島 一貴

デジタルアーカイブ
の進捗状況は
長尾教育次長

令和2年度末より館内で収蔵している郷土資料・郷土刊行物・写真・絵葉書などでスキヤニングによりデジタル化したデータの内、令和4年度までの3年間でコンテンツ件数は301件、写真データで3千枚以上をオープンアーカイブとして、公開をしている。

令和5年度も95件の追加公開するために作

業を進めており、今後はデジタルデータの公開や収蔵資料のデジタル化も進め、データの蓄積も行っていく。

また、デジタルデータを公開するために、市単独でのシステム構築やネットワーク化、維持には多額の費用が掛かるため、デジタルアーカイブのプラットフォームが整備され、国内のネットワーク化が既に構築されているデジタルアーカイブシステムA D E A Cで公開することにしたい。

デジタルデータの活用
の考え方は
教育次長

デジタルデータの活用は、学習だけでなく、



郡上市歴史資料館

産業振興や地域防災、地域づくりなどに役立つことも可能と考えている。現在、ICT技術はAIの活用により飛躍的な進歩を遂げており、多くのデジタルデータが必要となるため、今後の収集・アーカイブについては、社会的な状況を踏まえどのようにするか検討していく。

問

手入れの行き届いていない森林の
経営管理のあり方は



田中 義久

農林水産部長

郡上マネジメント協議会の陣容も
整い、これから着実に推進できる

手入れの行き届いていない森林について新法により「経営管理制度」が始まった。本事業を担う郡上マネジメント協議会の事業実績や事業評価は

田代農林水産部長

令和元年度より事業を開始し、4年間で意向調査等を21地区、対象者120名、796haで実施した。境界明確は10地区287ha実施。施業プラン作成は4地区94ha実施。森林整備については2地区で53haとなっている。マネジメント協議会の陣容も整い、実施方法やスケジューリングもつかめたので、これからは着実に事業推進が図れる。

計画では毎年度、全ての業務を10地区400haとなつている。膨大であり、実際できるのか

農林水産部長

マネジメント協議会は常勤6人体制で、境界明確は現在、民間事業者に

外注し、施業のプランニングも森林組合に委託するなど推進体制を強化した。業務過剰とは考えていない。



大和町栗巣の市有林

外郭団体などの労務管理業務の合理化

職員が少人数の場合、それぞれが労務管理業務等を行うのは不合理。本部・本所などにまとめるなどの行革はできないか

河合市長公室長

社会福祉協議会が総務部門を統合し、労務管理の集約を行った例や観光連盟と各観光協会が労務管理の合理化に向けて現在検討中であることは聞いている。ただし、基本的に事業主が対応すべきであり、市は相談に応じた情報提供などを行う。

クイズの答え 《 第78号出題 》

ご応募いただきありがとうございました。応募総数は84件でした。
いただいた貴重なご意見やご感想は、議員及び執行部が全て拝読しております。

正解は **問1 ②「ふりゅう踊」「かのみずの掛踊」**
問2 ③郡上市共通商品券 **問3 ③930万円**

抽選の結果、当選された10名の方には、郡上市商品券をお贈りいたしました。
なお、ご応募いただいた方の個人情報は、目的以外には一切使用いたしません。

皆さんからの声

クイズにご応募いただいた方からの「ご意見・ご感想」の中から、一部を要約して紹介します。

● 様々なイベントが復活し、皆が元気を取り戻しているように感じます。
大和 79歳

● 年をとって出歩くことも少なくなりました。「議会だより」を読んで地域のこともいろいろ分かって勉強になります。表紙もとてもきれいです。各地の行事を知ることができていいですね。
美並 82歳

● 私は郡上へ嫁いで51年になりますが、まだまだ郡上のこととはほんのわずかしかわかりませんが、郡上に住まわせていただいても感謝しております。人間の良い人のつながりが大好きです。
八幡 75歳

● クイズに答えるために、普段読まない細かいところまで読みました。市の状況や、地域活動について深まりました！
白鳥 45歳

● 実際にどれくらい予算があるのか知れて勉強になりました。クイズ形式だと印象にも残るので良いなと思いました。
大和 36歳

● 不登校支援が少しずつ進んでいるようで素敵なことだなと思っていきます。学生さん達がそれぞれの望む未来に向かえるよう、公正にサポートしていただける環境が整って欲しいです。
八幡 21歳

● 正直、初めてじっくり読んだのですが、これから子育てや地域の中で主体的に活動していく世代として、学校給

食の対応や人口減少問題、また、商店が残っていくのかなど身近に感じられる話題がたくさん取り上げられていて興味を持ってました。
八幡 28歳

● ユネスコ無形文化遺産に今まで長い間市民の生活に親しまれた、寒水の掛踊、郡上踊が登録されました。郡上の大切な宝物を大切に引き継いで行きましよう。
白鳥 73歳

● こうしたクイズ良いですね。一回も読んだ事がなかった議会だよりもクイズのお陰で目を通す事ができました。
八幡 53歳

● 不景気が続く中、本当に郡上市で暮らしていけるのか、安定した子育てができるのか、将来が不安になることがあります。様々な制度を活用して郡上市でも豊かな暮らしができること、郡上市で暮らしたいと若者が思える制度を発信していただけることを願っています。
高鷲 25歳

● 表紙の写真ですが、昔ながらの行事、良いですね。「白鳥、為真神社の祭り」が、8年ぶりに行われました。地域で盛り上げました。これからも伝えていきたいですね。
白鳥 44歳

● 伝統ある行事・祭りに子供達が参加しているのを見ると嬉しくなる。人口減少で廃れてしまった祭りもあるが、今も残っているものは今後も末永く続いて欲しい。
大和 59歳

クイズに答えて 郡上市共通商品券を ゲットしましょう!



問1 12月4日に行った市長への政策提言は全部で何項目
でしょうか?

- ①12項目 ②15項目 ③17項目

問2 令和5年度の議員と語ろう会は、何会場で実施した
でしょうか?

- ①3会場 ②5会場 ③7会場

問3 濃飛横断道整備促進特別委員会で行った行政視察先は
どこでしょうか?

- ①中津川市 ②岐阜市 ③下呂市

「議会だより」の中に答えがあります
ので、よく読んで探してください。

クイズ正解者の中から、抽選で10名
の方に郡上市共通商品券をプレゼント
いたします。

応募 方法

クイズの答え・郵便番号・住所・
氏名・年齢を記入して、はがき又は
ファックスでご応募く
ださい。QRコードからでも応
募できます。当選者は商品券の
発送をもって発表に代えさせ
ていただきます。



ご意見は

ご応募に合わせて皆さまの声も
是非お寄せください。お寄せい
ただいたご意見の一部について、内容を要約
し、無記名で掲載させていただきます。

あて先

〒501-4297 郡上市八幡町島谷228番地
郡上市議会 議会事務局 FAX67-1821
締め切り：令和6年2月26日(月) 当日消印有効
※ご応募いただいた個人情報は目的以外に一切使用いた
しません。
※皆さまからお寄せいただいたご意見は、全議員及び市長
はじめ執行部に報告させていただきます。

表紙写真説明

大和地域の小学校に通う5、6
年生による音楽劇「創作オペレッ
タ・東氏ものがたり」が11月11日
にやまと総合センターで上演され
ました。

令和3年に企画が始まって以来
脚本・演出・作曲・衣装・照明・
音響・映像・広報にいたるまで、全
て地元の大和町をはじめ広く市民
の皆さんで構成され、まさに「オー
ル郡上」の体制で取組まれてきま
した。

児童たちは、東氏の歴史と文化
を学び、ふるさとへの誇りと愛情
を育てながら、統合する4小学校
の子どもたちが協力し合うことで、
新しい学校での人間関係の基礎を
築くことができたと思います。

本番当日、観覧した全ての方々
に感動を届けてくれたと確信をさ
せてくれる素晴らしい劇となり、
児童たちの表情や姿からは、地域
の方々の子どもたちへの想いや愛
情を、児童たちがしっかりと感じ
ていることも私たちに伝えてくれ
ていました。

編 集 後 記

現委員会での「議会
だより」発行も今回
が最終号です。市民の
皆さんに手に取って
読んで頂けるように
と、表紙の題字「郡上
市」を各小学校の児
童に協力して書いて
いただいたり、分かれ
易い文章表現を心掛
けたりしてきました。
また、クイズの答えと共に
寄せられる「皆さんからの声」
も、貴重なご意見の場として
拝読しております。
以前「編集後記」の記事
に「高齢のご夫婦が市内で
バスに乗車された時、高校生

の下校時間と重なり、混み合
う中で立っていたら、高校生
が声を掛けて席を譲ってくれ
た」という話を記載したと
ころ、次号の「皆さんからの
声」に、当時の中学生から「私
もこの高校生を見習って、人
に親切にするなど、地域の人
が誇れる高校生になりたい」と
いう声を届けていたのだきま
した。それを読み、その気持
ちの大切さと、中学生も「議
会だより」を読んでくれてい
るのだと喜びを感じました。
委員会は今後も、市政に興
味を持てる紙面づくりに向け
て努力します。

渡辺 友三

広報広聴 特別委員会

- | | | |
|------|---------|---------|
| 委員長 | 渡辺 友三 | 森 藤文男 |
| 副委員長 | 田代 孝一 | 養 島もとみ |
| | 尾村 忠雄 | 長 岡文男 |
| | 田中 やすひさ | 本 田 教 治 |
| | 野田 勝彦 | |



3月定例会の予定

月 日	曜 日	会 議 の 内 容
2月14日	水	議会運営委員会・全員協議会
2月15日	木	総務常任委員会協議会
2月16日	金	産業建設常任委員会協議会
2月19日	月	文教民生常任委員会協議会
2月20日	火	開会
2月22日	木	議会運営委員会・予算特別委員会・ 本会議
2月26日	月	予算特別委員会
2月27日	火	予算特別委員会
2月28日	水	予算特別委員会
2月29日	木	予算特別委員会・本会議
3月4日	月	総務常任委員会
3月5日	火	産業建設常任委員会
3月6日	水	文教民生常任委員会
3月7日	木	
3月11日	月	一般質問
3月12日	火	
3月14日	木	議会運営委員会
3月15日	金	閉会・全員協議会

※開会時間は原則9時30分です。
日程・時間は変更になる場合があります。



ぎ
ざ
イ
ン
フ
ラ
ス

